



發行所 西蒲巻町公民館
編集人 保刈郡司
印刷所 新潟日報

昭和二十五年年度の税と町政

券町議會議長 小林 十四三

「不景氣だ」「金詰りだ」と合言葉のやうに巷に溢れている朗かでないこの文句の影には全く深刻な生活苦が大眾の前に横たはつてゐる。正しい經濟生活を破壊するといふインフレを收縮するドッジの經濟施策の忠告を忠実に守つたせいでもあるまいが、金融の極度の引締めと苛酷といはれる税政勢で二三年前の浮かれた景氣も此處二三ヶ月で何處かへけしとんで中小商工業者と勤勞者の大部分が明日への生活の希望も失ひかけて敗戦苦をひしひしと身に感じはじめた。それでも國民は終戦處理と文化國家建設の爲に税金という重荷を背負つて遠い山路を這つかげられるやうに登つてゐる。シャッパの勸告で所得税は安くなる、地方税は少し高くなるといはれるが、巻町の場合二十四年度は所得税と縣稅、町稅で大体六千三百萬圓でその内三月末で約二千萬圓位(私の推定)納つていないが遅くも五月中には差押へ、公賣で一應取立てられるだらうし、此の地方の經濟を支配する農家の懐も全く枯渇している模様だから従つて品物は賣れない、賣れても貸しにな

る。勞働者は仕事にあぶれて半失業の態だから配給米すら思ふに任せぬのが現況であるから少し位税金が安くなつても、それを納めて生活するだけの餘地があるうか。中小商工業者は特殊の人を除いたら所得は半減され、勞働者は二分の一、三分の一に収入が減つて食ふ事すら至難になつたら國、縣、町などの財政を賄ふ税金は果してどんな事になるだらう。

徴税困難が多分に豫想されるこゝな状態の中に去る三月八日から二十五日迄十八日間に亘つて二十五年年度豫算が町議會で審議されたが地方税制の改正が國會に議決されてゐないので稅收入は現行法に基いて二十四年度の實績から算出された一千三百五十九萬九千九百九十一圓が見込まれ、その他使用料縣支出金外二百八十一萬七千四百四十四圓の合計金一千六百四十四萬八千三百五圓が歳入として一應計上され、この歳入範圍内で歳出に檢討が加へられた結果、經常費でぎりぎり一ぱいで新規事業と特別會計への繰出しは一切稅制改革の確定迄見送る外ないといふ結論に達した。

しからば稅制改革で稅收からみた新規事業と特別會計への繰出しがどうなるかといふと、町民稅が九百萬圓、固定資産稅が(賃貸九百倍の場合)五百六十萬圓その他八十萬圓それに平衡交付金を三百六十萬圓を豫定すると合計一千九百萬圓で前述の當初豫算の稅收との差が約五百四十萬圓増となつてこれをその方へ廻す可能性がある。若しそゝなつた場合先づ縣案の中學校第二期工事の着手が第一に擧げられるが現在の設計通りに運動場、音楽室、運動具室、便所を建てると大体三百萬圓、當分公民館圖書室を兼ねた議會事務局建設費十五萬圓、役場改造費五萬圓、中小學校改修整備費十五萬圓、裁判所建設による道路新設費十五萬圓、その他土木費(停車場通改修を除く)十萬圓、水道取水口改造費外十萬圓、國保特別會計への繰出し百萬圓で合計四百七十萬圓で残り七十萬圓になるが農學校整備、飛地橋架け等々の地元負擔や消防その他不時の出費を考へる時七十萬圓位のゆとりは當然見ておかれねばならぬ。

以上當初豫算と稅改革後の稅收を假定して極めて簡單に二十五年年度の町の事業などの見透しについて町當局と議會側で意見の稍一致してゐるもの述べたが、是等のものを實現させるもささないも最初に心配した納稅への程度町民の協力が得られるか、又一面現在の經濟狀勢からみて、本年度 大体豫想される所得稅三千萬圓、縣稅五百萬圓、町稅一千五百四十萬圓合計五千四十萬圓(昨年度の二割減)の

擔稅力があるかどうかである。擔稅力がなければ豫算だけ組んでもそれは全くの画餅である。町當局も議會も異常な決意を以て町民の理協ある協力を求めぬと町政の圓滿な施行は極めて至難であり、この町村でも一歩誤まれば自治行政自滅への門出となる 昭和二十五年年度ではある。

昭和二十五年年度 卷町歳入出豫算

歳入の部	部	額
縣稅附加稅	六、四〇、〇〇〇	
町稅獨立稅	三、八三、〇〇〇	
配付料其他稅	五、六七、〇〇〇	
使用料其他稅	一、八七、〇〇〇	
合計	一六、〇〇、〇〇〇	

歳出の部	部	額
議會費	四、七三、〇〇〇	
役場費	七、四三、〇〇〇	
警察費	七、九一、〇〇〇	
土木費	九、九一、〇〇〇	
社會教育費	九、九一、〇〇〇	
保健衛生費	四、六六、〇〇〇	
産業經濟費	六、六六、〇〇〇	
公債費其他	四、〇二、〇〇〇	
合計	四、〇二、〇〇〇	

三月四日 厚生委員會 塵芥處理問題について協議、運搬用手車五臺新調の上常備夫により徹底の處理を圖る事に決定

三月七日 總務委員會 二十四年度追加豫算案について檢討

三月八日 第二回町議會臨時會 (出席十七名) 會期十八日開

一、二十四年度追加更正豫算を議決

二、國保特別會計追加更正豫算を議決

三、二十三年度歳入出決算は全員を調査委員とし委員長に山添清一郎氏當選議案は委員附託

三月十一日 産業委員會

三月十三日 厚生水道委員會

三月十四日 土木委員會

三月十五日 警察消防委員會

三月十六日 教育委員會

三月十七日 總務委員會

右六つの常任委員會は各關係の二十三年度決算並に二十五年年度豫算内示案について審議

三月十七日 全議員協議會(出席二十一名)

一、二十三年度決算審議

二、二十五年豫算案檢討

三月十七日 繼續本會議(出席二十一名)

一、二十三年度決算認定

三月二十四日 緊急全員協議會(出席十五名)

一、二十五年年度國保特別會計豫算について審議の上、原案による保険料八割値上を平均三割程度に止める爲一般會計より百萬圓繰出しを豫定した豫算編成を當局に要求

三月二十五日 繼續本會議(出席十八名) 左の案件を議決

一、二十四年度追加豫算

二、職員定數條例の認定

三、報酬額及費用辨償額並その支給方法等の條例改正

四、巻町消防團員の定數並に任免に關する條例改正

五、消防團給與條例中改正

六、町稅賦課徵收條例中改正

七、二十五年年度歳入出豫算

八、一時借入金五百萬圓

九、款内流用について

十、二十五年年度國保豫算

卷町保育所のありかたについて

葉書回答より

町の保育所も愈々今年末には出来上りその事業を始めるのも間近のことと存じます。...

- 一、午後五時五十分入學まで
二、一年五歳より入學まで
三、一日五圓位
四、保育のお茶は保育所で

- 一、午後五時五十分入學まで
二、一年五歳より入學まで
三、一日五圓位
四、保育のお茶は保育所で

- 一、午後五時五十分入學まで
二、一年五歳より入學まで
三、一日五圓位
四、保育のお茶は保育所で

- 一、午後五時五十分入學まで
二、一年五歳より入學まで
三、一日五圓位
四、保育のお茶は保育所で

井澤 太七
二、八時より十六時まで
三、月三圓前後の程度の費用の対照が詳細に分らないが結局町當局の熱意と手腕を俟つて多々あると思ふ

佐藤熊一郎
一、商賈一定しないが九時八時が適当と思ふ
二、イ満四歳—入学前
三、保育児童育成し得る金高
四、保育所運営につき全般的意見を尊重されたい

猪俣省一郎
三、十圓—十五圓(一日)
四、農繁期には臨時に年齢を下げ且時間を考慮されたい

高杉彌三
一、夏季午前八時—午後五時
二、イ満三歳—満五歳迄
三、イ満三歳—満五歳迄
三、月三圓位がよいと思ふ以上

久保田マウ
一、八時より十六時まで
二、イ満二歳より收容の出来る限り年齢に達する迄
三、月三圓前後の程度の費用の対照が詳細に分らないが結局町當局の熱意と手腕を俟つて多々あると思ふ

未亡人に寄す

長沼 春

先月の本紙に未亡人會の結成を望まれる御意見を拜して未亡人の存在を認めて下さる町民のあられる事を心強く思いましたので、に感謝致します。

先月は現在社會状態の下では自分自身で生きる道を開き生計の重荷に耐えぬいてトボトボと歩いてゆくより他はありませぬ、過去の思い出が豪華であらばある程理想の生き方はみじめなものでしょうが思い出せば

ぐわしい花の散つたものとして遅ましく生きて下さい。

「苗約聖書の中に「ルツ記」を御存じですか、ルツはモアブと呼ぶ異郷の娘でしたがユダヤ人の結婚する間もなく夫は病死しました。...

私達も幸福は心の中に持ちましよう愚痴をこぼさずに。
さて結論ですが二人の未亡人がそれだけの良心と感情に従つて行動した勇氣と積極的な生活態度は幸福というものを掴む女の生き方を示しているところを味ふべきだと思ふのです。

公民館だより

第五回討論會

三月二十八日
「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

大原 政治
白倉 哲雄
阿部 美恵

横田孫兵衛
矢部 ウタ
鈴木 金次
小林與志英

渡邊 三二
一、小学校と同じ時間はどうか
二、三歳以上

鈴木 金次
小林與志英
渡邊 三二

久保田マウ
一、八時より十六時まで
二、イ満二歳より收容の出来る限り年齢に達する迄

郡連合婦人會

三月二十一日

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

農家だより

三月十四日

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

國保だより

三月二十一日

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

「第一の講話は保育所のありかた」
「第二の講話は保育所のありかた」

本年度毎日文化賞受賞作品

戯曲「夕鶴」

木下順二作

世間に讀書家と言われる様な人も案外に戯曲に無關心な人が多い。それと又芝居を語り役者を話す人の中でも戯曲にはまるで無縁の人がある。戯曲が一般に親しまれてゐないと言ふ原因には色んな問題があるが、唯たんなる芝居の臺本と言つた軽る見方によつて取付がない人もかなり多い。

戯曲と演劇とは不可分の關係におかれては居るが優れたる戯曲は演劇とは別個に如何なる藝術作品にも劣る事のない香り高い要素を具備してゐるのである。つまり吾々が小説を讀む事によつてその人物なり情景なり、又作者の思想感情などに觸れて吾々の思案の中に何時かしらドラマチックな構構をもつてその作品の中に感激し陶酔してゆく戯曲は小説的な内容を對談の中により克明に描寫してあるのだ。一つの戯曲作品の中の「ト書」なり對談の言葉なりからその一人一人の人物の性格なり環境なりを抽出して作者の思想、感情を通して作品全体の流れを人間同志の言葉の中に表現してゆくは小説より以上の興味と感激を湧き立たせてくれる。

木下順二氏は作家として第一人者と言ふ様に、戯曲(演劇)を思想的な、革命的な観点から利用し様としつゝある、一つの潮流に對して人間生活を詩化し健康な生命的な藝術創造の方向に努力されて來てゐる。彼の作品中の「三年腰太郎」

「機音」「天狗の面」等の一聯の昔噺物に於ける幻想的な詩情を通して現実社會の矛盾や欠陥を痛烈に批判してゐる成果及び戦後の演劇史に画期的な成果を収めた「山脈」等の作品を通して彼が如何に牧歌的な詩情を以つてさく莫とした現實生活を美化せんと努力して居る事やその折角の諷刺と洞察の中にも絶えず暖かいヒューマニティーの芽を移植せんとしつゝあることがうかがわれる。(竹部末三)

×二千冊突破運動× 寄贈圖書

- ソクラテス 高井岩次氏より
フンボルト テイラ
判断力批判上下 坂田 徳男
科学の理 戸坂 潤
基音のまねび カアル、ヒルティ
ゲーテ隨聞記 内村達三郎譯
新約聖書 木村謙治譯
聖書協會連盟
照維亞の光 鳥村多三治
限りなきいのち オニム
孟 子 小林 勝人
二宮翁夜話 福任 正定
愛と偶然との戯れ マリゾー
現代商業美術全集 全十八冊
星井一平氏より
1 世界各国看版集
2 ポスター圖案集
3 世界各國看版集
6 電氣應用廣告集
9 電氣街頭裝飾集
10 電氣街頭裝飾集
11 電氣街頭裝飾集
12 電氣街頭裝飾集
14 電氣街頭裝飾集
15 電氣街頭裝飾集
16 電氣街頭裝飾集
17 電氣街頭裝飾集
18 電氣街頭裝飾集
19 電氣街頭裝飾集
20 電氣街頭裝飾集
21 電氣街頭裝飾集
22 電氣街頭裝飾集
23 電氣街頭裝飾集
24 電氣街頭裝飾集

日本戯曲全集歌舞伎全十八冊

- 河竹默阿彌集上
顔見世狂言集
並木五瓶時代狂言集
舞踊劇集
河竹新七及竹紫其水集
伊達騷動狂言集
化政度江戸世話狂言集
小説明色狂言集
化政期江戶世話狂言集
會我狂言合併集
寛政期狂言時代狂言集
義太夫狂言時代狂言集
鶴屋南北怪談狂言集
鶴屋南北世話狂言集
化政度京坂世話狂言集
並木正三集
實用製造化学講座全十二巻四十三冊ガス
現在在籍數千四百餘冊
紙数の關係全部を發表出來ずお記申し上ます。以下次號にて

短歌・俳句

雪解の河原によもぎの芽が青く
雪の徳や夕映え校舎の窓に満つ
馬車の荷が重たくゆれて水の面
斑雪おろ彌彦嶺晴れて川土手を
餅草摘み行く子らの群見ゆ
水ぬるみ岸邊に生ふるあら草の
おのつと青い春となりけり

圖書館の必要性について

圖書館は大眾の學校とも稱せられ社會教育上最も重要な機關である。戰後社會教育の重要性が強く認識され圖書館に對する關心が著しく高まり都市町村を問はず圖書館の設置を強く要望されてをります。米國に於ては

春先に多い火事

Table with columns: 種別, 打鐘信號, サイレン信號, 火災警報信號, 火災信號, 出場信號, 近火信號. Includes diagrams for alarm signals and a note about fire frequency in spring.

編集後記

圖書館の使命を非常に重要しその活動は常に驚嘆すべきものがあります。又國會に近く一公共圖書館が提出され民主化を要する役割を果さんとして居ります。従來の圖書館と言へば單なる書籍の保存所であるかのやうに思われて居つたのですが今日では廣く社會教育機關としてこのやうな大きな使命を持ち圖書館自体が獨立した社會教育の中心機關であり得ます。圖書館の建設は町の人々の中に自ら學び自ら高め自ら楽しむ氣風を作り出し讀書が生活の一部となりそれに必要な施設として種々の活動を展開し必要の事を意味する。戦争放棄を世界に宣言する。民主主義の道を歩み文化國家建設に邁進し私達は健全な